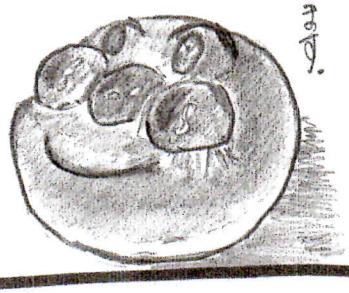
ものがたり

第二百九十四話

みなさん こんにちは。
大雪の印象の冬でしたが、気が付いて見れば昨年よりは、かなり積雪も少なく、年末と年明けのあの二回の雪がなければ今、積雪はないのかもしれませんね。まあ、春が早く来そうなので良かったですが。
花粉が始まったようです。毎年の事ですが憂うつです……。
「年を取ると治るよ！」という声を耳にしますが一体いくつになると楽になるのでしょうか？今年は昨年より多いようですので早目に薬も飲み始めました。
「ただいまー！！」との大きな声が玄関で響いています。
二才と五才の孫達が帰って来ました。
「じいじ！ ただいま！大っきい アニパンマンがいたよ！」とまんまるの目を輝かせて走り寄って来ました。
どうやら、アニパンマンミュージアムに行って来たようです。お兄ちゃんはポケモンセンター。まあうまい事、近くにちょうど良くあるもんだと感心します。
「お・の・れ アニパンマン こめかみに……」と二才の孫。
テレビの中でしか見ないヒーローは、たいがい等身大になると怖いもの学。
「そっか！怖かったか……。でも大きくなったらバイキンマンをやっつけられないもんな……ごはんいっぱい食べてアニパンマンみたいに大きくなろうぬ！！」
「いやだ……こわ～い……」
コロナ禍で保育園の行事もままならず、地域のイベントも中止が相次ぎ、家族で食事すら心配な日々が続き、公園にも人影が見える事もありません。子供達はそんな日々が当り前になった毎日を当り前に過ごしています。
「父ちゃん……平日に休みもらっていいって、子供達を連れて行きたい所があるんだ……少しコロナも落ち着いているから……少しづつ子供達の心の中の空いている所を埋めてあげようと思って……。」
「あー行ってらっしゃい！！」
「パパ、がんばれ！！」
「ママ」

おみやげに
もらった
アンパンマンの
アンパン



調布市上石原3-4-3
有 前田屋
(0424)83-3793
令和5年1月発行

久保田萬寿
無濾過生原酒
我銘醸
我の鶴
風土が人と酒を育み
酒は人をつなぐ
有前田屋

久保田シリーズの最高峰「久保田萬寿」の無ろ過生原酒の我完成です。年に一回この時期に発売される無ろ過生原酒はもろみを搾ったあと一切手をかえずびん詰した素朴で上質な味わいを楽しめる逸品です。はなかの黄金色に芳醇な香り濃厚で深い味わいは最高峰の萬寿ならではの特長です。和食などに良く合いそうです。

この度、栃尾の酒蔵「我銘醸」の「我の鶴」の取り扱いを始めました。しっかりとした味わいながら丸くバランスの良い口当りはどんなお料理にも合いそう。毎日の晩酌にぜひ一度おためしください。